

NAKA

No.221

2022



地域おこし協力隊特集	2
ふるさと教室開設事業	4
おしらせコーナー	8

兵藤 一輝

Hyodo Kazuki

3 期 生

就農型地域おこし協力隊

ひょうどう・かずき 1987 年 (S62)、愛知県一宮市生まれ。大学卒業後、スポーツ科学研究所で動画・画像編集やウェブデザインのアルバイトをしながらバンド活動を行い、アメリカでのレコーディングや CD が全国で販売された経験もある。コロナ禍をきっかけに、32 歳でバンド活動を辞め、土地家屋調査事務所に入社する。その後、結婚を機に、妻と就農することを決意。那珂市地域おこし協力隊に応募し、2022 年 3 月、東京都立川市から那珂市に移住した。趣味はドライブ。バンド活動では、ボーカルとギターを担当。

Instagram
@HYODO_FARMER



東京都立川市からご夫婦で那珂市に移住し、新たに「地域おこし協力隊」の 3 期生として活動を始めた兵藤一輝さん。将来的に那珂市での就農を目指す元バンドマンの地域おこし協力隊はどんな人だろう？兵藤さんにインタビューしたよ。



ナカマロちゃて



が

かず



新たな地域おこし協力隊

を

直撃

したよ!!

▼研修先の株綿引農園でトマト苗の定植作業をする兵藤さん





▲「早く技術を身につけ、就農を目指す若者に情報を発信したい」と兵藤さんは意気込みます。

—どうして那珂市で地域おこし協力隊になろうと思ったの？

移住を決意したきっかけは、結婚を考えたときです。夫婦で一緒にできる仕事は何だろうと考え、東京にあるふるさと回帰センターに相談したところ、農業を勧められ、そこから興味を持ちはじめました。

那珂市との出会いは、移住専門誌TURNSを読んだときです。那珂市が企画した主に首都圏在住のかたを対象に、那珂市での暮らしや生の農業に触れる1泊2日の体験ツアーの事業を見つけ、すぐに応募しました。ツアーで得た那珂市の印象や体験内容がとてもよかったと感じていたとき、ちょうど地域おこし協力隊の募集を行っているのを知り、応募させていたいただきました。他県の市町村にも出向きましたが、住み続けたいと思ったのが那珂市でした。

—どういう活動をしていくの？

3年後に就農することを目指し、(株)綿引農園(門部)で研修を受けています。農業について日々勉強しながら、他の若いかが就農しやすいようにしっかりと情報発信していきます。

—これからの目標は？

将来的には、農業で一人立ちして那珂市で営農をしていくことを目標としています。そのため、まずは農業者として必要な技術や知識を身につけ、一人立ちした際に必要な経営のノウハウなどを習得できるように一生懸命勉強したいと思っています。

農業のいいところは、地域の人みんなで盛り上げることができることだと感じています。地元農業者の皆さんと一緒に、那珂市の農畜産物の知名度を上げるお手伝いをしたいと思います。

また、私と同じように就農を目指す若い世代の人が、「那珂市で農業がしたい」と思えるような農業の魅力を発信することも目標の一つです。そのためにも、市外の地域おこし協力隊のかたとも協力して活動を行っていききたいです。

—最後に一言お願いします。

先輩農業者の高い技術を継承し、地域とのつながりを大事にする農業者を目指します。

那珂市地域おこし協力隊として、一生懸命活動していきますので、どうぞよろしく願います。

参加者をサポート！

那珂市高校生会

ふるさと教室開設事業では、市高校生会が参加した教室生の引率補助を行っています。

活動の様子



那珂市を盛り上げる仲間を募集！

市高校生会では、一緒に活動する仲間を募集しています。ぜひ一緒に那珂市を盛り上げましょう。



小学1・2年生の親子対象

のびのび親子教室

開設 10月～、3回

令和3年度の活動の様子



リボン・アートボール

お団子づくり

小学3・4年生対象

なかっこ・キッズクラブ

開設 7月～、4回

令和3年度の活動の様子



陶芸体験

お好み焼きづくり

小学5・6年生対象

ふるさと教室

開設 6月～、4回

令和3年度の活動の様子



水戸農業高校で乗馬体験

常福寺で民話四匹のきつねを学ぶ

那珂市の財政事情

財務書類(財産と債務の状況)を公表します

市では、これまで整備した資産や借入金などのストック情報や行政サービスを提供するために要したコスト情報などについて、統一的な基準に基づく財務書類（貸借対照表・行政コスト計算書・資金収支計算書）を作成しました。今回は、令和2年度決算を基に作成した市の一般会計等[※]の財務書類を公表します。

※一般会計等… 自治体間の財政比較などを可能にするため「統一的な基準に基づく財務書類」において用いられている会計区分。令和2年度における本市の一般会計等は、一般会計、公園墓地事業特別会計および那珂地方公平委員会特別会計の各会計の合計。

問 財政課財政G ☎ 029-298-1111



資産 市が所有している財産の内容と金額です。行政サービスの提供能力を示しています。 ■ 金融資産 31.5 億円 現金・預金、有価証券、基金、未収金(市税)など ■ 固定資産 678.9 億円 道路、公園、学校、庁舎など	負債 217.0億円 借入金(地方債)や将来の職員の退職手当など、将来世代の負担で返済していく債務です。
	純資産 493.4億円 公共施設や基金などの資産形成のうち、現在までの世代がすでに負担しているものです。
計 710.4億円	計 710.4億円



貸借対照表 バランスシート

資産 130.9 万円	負債 40.0 万円 純資産 90.9 万円
-------------------------------	--

市民1人当たりの130万9千円の資産があり、その資産形成のために、これから負担する金額が40万円、これまでに支払済みの金額が90万9千円であることを意味します。

※令和3年4月1日現在の住民基本台帳人口5万4273人を基に算出しました。

市民1人当たりの貸借対照表

資産 7.7 億円減	負債 2.1 億円増 純資産 9.8 億円減
------------------------------	--

● 資産減の主な理由
有形固定資産などの価格が減価償却により減少したため。

● 負債増の主な理由
地方債(流動負債分)が増加したため。

● 純資産減の主な理由
有形固定資産などの価格が減価償却により減少したため。

令和元年度との比較

「貸借対照表」は、年度末における市の資産とその資産形成のためにどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを一目で分かるように表した財務報告書です。

令和2年度末現在、市が行政サービスを提供するために保有している土地や建物などの財産(資産)は710億4千万円で、このうちの7割弱にあたる493億4千万円が現在までの世代がすでに負担したもので、残る217億円が将来世代の負担で返済していく債務となります。



行政コスト計算書

市の行政活動は、福祉や教育などにおける人的サービスや給付サービスの提供など、資産形成につながらない行政サービスが大きな割合を占めています。「行政コスト計算書」は、市が1年間に提供した行政サービスに要したコスト（原価・費用）と、その財源である使用料・手数料などの収入を明らかにしたものです。

令和2年度の市の経常費用の総額は253億2千万円で、それらの経費に充てるために得た収入が6億2千万円、災害復旧事業などに伴う損益が2億8千万円、差引249億8千万円が純行政コストとなります。

経常費用（A）	253.2億円
■人にかかるコスト	42.9億円
職員の給与、退職手当など	
■物にかかるコスト	73.7億円
物品購入、施設の修繕費など	
■移転支出的なコスト	134.8億円
生活保護費、児童手当、各種補助金、繰出金など	
■その他のコスト	1.8億円
市債の利子など	
経常収益（B）	6.2億円
使用料・手数料などの収入	
臨時損益（C）	2.8億円
災害復旧事業などに伴う損益	
純行政コスト（A）-（B）+（C）	249.8億円



資金収支計算書

キャッシュフロー計算書

「資金収支計算書」は、現金の流れを表したもので、市がどのような活動に資金を必要としているのかを示したものです。令和元年度末の資金残高10億6千万円に、令和2年度の業務活動収支11億3千万円、投資活動収支△14億2千万円、財務活動収支1億8千万円を加えたものが令和2年度末の資金残高となります。

投資活動収支は、工事などの支出がない市町村以外は、通常マイナス表示となります。なお、投資活動収支のうち、おもな支出内容は、道路改良舗装事業などの固定資産取得にかかるものになります。財務活動収支は、市債発行による収入が、公債費（元金償還金）の支出より多かったためプラス表示となります。

以上の理由から、令和2年度末の市の資金残高は、1億1千万円減少し、9億5千万円となりました。

期首（令和元年度末） 資金残高	10.6億円
当期収支	△ 1.1億円
■業務活動収支	11.3億円
人件費支出、税収入、国庫補助金収入など	
■投資活動収支	△ 14.2億円
固定資産取得支出、資産売却収入など	
■財務活動収支	1.8億円
公債費（元金償還金）支出、市債発行収入など	
期末（令和2年度末） 資金残高	9.5億円

財務書類 公表の背景

現在の地方公共団体の会計制度は、単年度の収入・支出を対比した現金の流れに主眼が置かれた「現金主義」が採用されています。この制度では、決算書からその年にどのような収入があり、それをどのように使ったといった現金の動きが分かりやすいものの、地方公共団体が整備してきた資産の情報や、行政サービス提供のために発生した1年間のコストの情報が把握できませんでした。

そのような中、平成18年8月に総務省より、地方公共団体は資産や債務の情報が分かる、企業会計的な手法を取り入れた公会計整備の推進に取り組むことが求められました。平成21年秋からは、人口3万人以上の市については財務書類の整備・公表が求められています。

平成27年度からは全国統一の基準である「統一的な基準に基づく財務書類」を採用しており、団体間の比較がしやすくなりました。

市の財務書類などの詳細については、市ホームページで公表しています。



おしらせ コーナー



新型コロナウイルス感染症

イベント等に参加
する際の注意事項



◆広報紙に掲載されている事業・イベントについては、感染症対策のため、中止または延期となる場合があります。最新の情報は、各記事の問合せ先またはホームページでご確認ください。

◆イベントなどへ参加される際は、マスクの着用、検温および体調確認にご協力をお願いします。

◆新しい生活様式を意識し、咳エチケットをお願いします。



相談



法律相談

日時▶6月14日(火)午後1時〜5時

対象者▶市内に住所を有するかた

相談員▶弁護士 費用▶無料(相談1回30分) 申込方法▶窓口受付、電話

※新型コロナウイルス感染症予防のため、電話による相談とさせていただきます。予約の時間に弁護士から連絡します。

※同じ事案の相談はご遠慮ください。

申問 市民相談室

☎029・298・1111

人権相談

日時▶6月3日(金)午前10時〜午後3時(先着順) 場所▶市役所(本庁)1階

相談室 相談内容▶人権を侵害されている問題や家庭内のもめごとなど

相談員▶人権擁護委員 費用▶無料

問 市民相談室

☎029・298・1111

6月1日は人権擁護委員の日

人権擁護委員は、市町村長の推薦を受けて法務大臣から委嘱された民間のかたで、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしています。

次の窓口で人権相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

人権相談窓口

●みんなの人権110番

☎0570・003・110

●子どもの人権110番

☎0120・007・110

●女性の人権ホットライン

☎0570・070・810

※平日 午前8時30分〜午後5時15分

※インターネットでも相談を24時間受け付けています。「インターネット人権相談」と検索してください。

問 水戸地方法律局・茨城県人権擁護委員連合会

☎029・227・9919



歯のなんでも電話相談

日時▶6月5日(日)午後1時〜4時

相談員▶歯科医師 費用▶無料

問 (社)茨城県保険医協会(相談電話番号)

☎029・823・7930



悩みや不安をひとりで抱えているかたへ

茨城無料カウンセリング

期日▶第2日曜日(8月は7日(日))

時間▶午前10時〜午後5時

※相談時間は1人30〜50分

場所▶ひたちなか商工会議所305号室(ひたちなか市勝田中央14・8)

申込方法▶電話(☎029・271・9287)

産業カウンセラーによる
茨城電話相談室

期日▶火・土曜日(祝日、年末年始を除く) 時間▶午後1時〜5時

相談電話番号▶(通話料は相談者負担)☎029・212・4002

産業カウンセラーによる
こころの電話相談室

期日▶月・金曜日(祝日、年末年始を除く) 時間▶午前10時〜正午、午後1時〜5時

相談電話番号▶(通話料は相談者負担)☎04・7163・7830

問 (社)日本産業カウンセラー協会東関東支部茨城事務所

☎029・353・5002

※平日 午前10時〜午後5時



危険ブロック塀等の 除却を行うかたに 補助金を交付します



対象者▼危険ブロック塀等※を所有する市税などを滞納していないかたで、その除却を行うかた

※危険ブロック塀等とは、倒壊の危険性があり、倒壊によって避難路等を通ずる者に危険を及ぼす恐れのある組積造または補強コンクリートブロックをいいます。

※ほかに国の補助を受けたかたは申請できません。

補助交付件数▼10件（先着順）

補助額▼次のいずれかのうち低い額×3分の2（限度額10万円）

①除却する対象の延長（m）×1万4千円

②対象の除却にかかる費用

申請方法▼窓口受付

※申請書は、都市計画課開発指導室または市ホームページで取得できます。

※申請前に事前相談が必要になります。詳細はお問い合わせください。

申請期間▼5月16日（月）～10月31日（月）

申問都市計画課開発指導室

☎029・298・1111

木造住宅の耐震化 を行うかたに補助 金を交付します



対象者▼市内の昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を所有し、市税などを滞納していないかたで、次のいずれかを行うかた

耐震診断 耐震診断士などが建築物の地震に対する安全性を評価するもの

耐震改修総合事業 耐震改修計画策定および耐震改修工事を行うもの

※ほかに国の補助を受けたかたは申請できません。

※東日本大震災による被害に伴う補修工事に關するものではありません。

※詳細は事前にお

問い合わせください。

補助交付戸数・補助限度額▼（先着順）

耐震診断

●補助交付戸数 5戸

●補助限度額 4万円

耐震改修総合事業

●補助交付戸数 2戸

●補助限度額 100万円

申請方法▼窓口受付

※申請書は都市計画課または市ホームページで取得できます。

申請期間▼5月16日（月）～9月30日（金）

申問都市計画課開発指導室

☎029・298・1111

地域まちづくり 人材育成支援補助金



対象研修▼市外の地方公共団体、国、公益法人、地域コミュニティ組織、NPO法人などの営利を目的としない団体などが主催する地域づくり、人材育成に関する研修

対象者▼次のすべてに該当するかた

●市内在住の20歳以上のかた

●地域づくりに関心があり、主体的に取り組む意欲のあるかた

●市内の市民自治組織または市民活動団体に所属し、現に地域づくりの活動に従事しているかた

対象経費▼旅費、研修の受講料など

補助限度額▼1人3万円

補助率▼10分の10以内

補助限度回数▼年度内1団体につき

2人（年度内に1人1回、同一人への補助は通算2回まで）

申込期限▼随時（先着順）

※研修前にご相談ください。

※詳細は、市民協働課または市ホームページで要綱をご確認ください。

問市民協働課市民活動G

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

合理的配慮の提供 を支援します



対象者▼

●市内で飲食、物販、医療など不特定多数の人の利用が見込まれる事業者

●市内の自治会

助成対象（限度額）▼障がいのあるかたに対して必要かつ合理的な配慮を提供するための次の費用

●コミュニケーションツール作成費（限度額 1万円）

●物品購入費（限度額 5万円）

●工事施工費（限度額 10万円）

申請期間▼6月13日（月）～8月1日（月）

※申請の中から事業効果が高いものを選定の上で助成します。まずはご相談ください。

問社会福祉課障がい者支援G

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

☎029・298・1111

「シフト制」の 雇用管理について



厚生労働省では、「シフト制」で労働者を就労させる際に、使用者に留意していただきたい内容をまとめています。労働者も納得したうえでルールを定め、労働関係法令を守り、トラブルを予防しましょう。

問茨城労働局雇用環境・均等室

☎029・277・8295

☎029・277・8295

☎029・277・8295

☎029・277・8295

☎029・277・8295

☎029・277・8295

☎029・277・8295

ゴーヤ苗配布会



身近な地球温暖化対策の1つとして、緑のカーテンに取り組んでみませんか。

- ◆日時 6月5日(日)午前10時～正午
- ◆場所 市中央公民館1階玄関ホール
(環境フェスティバル那珂 2022 環境課ブース)
- ◆配布数 100ポット(予定)
- ※先着順、1世帯2ポットまで
- 問 環境課環境G
- ☎ 029-298-1111

道路に泥を落とさないようにしましょう

トラクターなどでの農作業後、道路に落ちた多量の泥や土のかたまりは通行の妨げや交通事故の原因となるため大変危険です。田畑から公道に出る前に、必ず泥や土を取り除いてから走行するようにしましょう。

なお、道路に泥や土を落としてしまったときは、速やかに撤去・清掃をお願いします。

問 農政課農業振興G
☎ 029-298-1111

守ろうよ！電波は大切なライフライン

6月1日～10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。電波のルールはみんなで守りましょう。



問 関東総合通信局
不法無線局による混信・妨害について

☎ 03-6238-1939
テレビ・ラジオの受信障がいについて
☎ 03-6238-1945

催し



夏期短期小学生水泳教室

低学年教室

時間 ▼ 7月 午後1時30分～2時30分

8月 午前9時30分～10時30分

対象 ▼ 小学1・2年生

中・高学年教室

時間 ▼ 7月 午後2時45分～3時45分

8月 午前10時45分～11時45分

対象 ▼ 小学3～6年生

共通事項

期間 ▼ 7月27日(水)～8月12日(金)の水・金曜日(全9回) 定員 ▼ 各30人

受講費 ▼ 4千円(開講式後キャンセルの場合、返金不可)

申込方法 ▼ なかLuckyFM公園で直接受付(電話不可)

持ち物 ▼ 受講費、ボールペン、上履き

※ 代理での申込みは一人までです。

※ 申込者数に応じて抽選または中止となる場合があります。

申込日時 ▼ 6月12日(日)午前9時

※ 必ず10分前までに受付会場にお越しください。

※ 申込み当日は市内に在住、在学のかたのみ受け付けます。



※ 申込み当日に来園できないかたや市外のかたは、お問い合わせください。

注意事項 ▼

● 医師に運動を止められているかたはご遠慮ください。

● 状況により、定員が変わる可能性があります。

問 スポーツ推進室(なかLuckyFM公園内)

☎ 029-297-0077

※ 月曜日休園(祝日の場合翌平日)

那珂総合公園の愛称が
4月1日から
なかLuckyFM公園
になりました。

認知症サポーター ステップアップ講座

日時 ▼ 6月17日(金)午後7時～8時30分

場所 ▼ 市中央公民館講座室

対象者 ▼ 市内に在住、在勤、在学の認知症サポーター養成講座修了者

内容 ▼ 認知症についての理解を深める講座、具体的な対応や予防についての講話など

定員 ▼ 15人程度(先着順)

費用 ▼ 無料 申込方法 ▼ 電話

申込期限 ▼ 6月10日(金)

問 介護課高齢者支援G

☎ 029-298-1111

認知症を予防しましょう

脳若返り講座

期日▼6月29日(木)、7月27日(木)、
8月24日(木)、9月21日(木)(全4回)

時間▼午前10時～11時30分

場所▼市中央公民館(6月・9月は
講座室、7月・8月は大会議室)

対象者▼4回すべて受講できる、神
崎・菅谷地区に在住のおおむね65歳以
上のかた

内容▼講話(認知症・口腔
内ケア・栄養について)、実技、脳トレ

講師▼作業療法士、歯科衛生士、管
理栄養士 定員▼10人程度(先着順)

費用▼無料 申込方法▼電話

申込期限▼6月10日(金)

申込地域包括支援センター青燈会

029・295・5288

いつでも元気に過ごせる体づくり

いきいきウォーキング講座

日時▼(全4回)

①6月30日(木)午前10時～正午

②7月22日(金)午前10時～11時30分

③8月30日(火)午前10時～11時30分

④10月28日(金)午前10時～正午

場所▼

①④なか LuckyFM公園アリーナ

②③ふれあいセンターごだい会議室

対象者▼4回すべて受講できる、五
台・戸多・芳野地区に在住の65歳以上
のかた

内容▼体力測定、ウォーキング、講
話による健康づくりとアドバイス

定員▼10人(先着順)

費用▼無料 申込方法▼電話

申込期限▼6月23日(木)

申込地域包括支援センターゆたか園

029・295・1287



事業者のかた向け

消費税のインボイス制度 説明会

期日▼6月8日(木)、9日(木)

時間▼午前9時30分～10時30分、午
後1時30分～2時30分 場所▼太田
税務署新館2階会議室(常陸太田市
金井町3662) 定員▼各回25人
(先着順) 申込方法▼電話

その他▼説明会後、個人事業者で消
費税課税事業者のかた向けにインボ
イス発行事業者の登録申請相談会を
開催します。(約1時間)

※駐車場は台数に限りがありますの
で、なるべく公共交通機関をご利用
ください。

申込 太田税務署法人課税第一部門

0294・72・2171

※音声案内に従い「2」を選択。

◆市の主な施設◆



市役所(本庁)・瓜連支所	029 - 298 - 1111
総合保健福祉センターひだまり	029 - 270 - 8071
市中央公民館	029 - 298 - 5680
総合センターらぼーる	029 - 296 - 1651
ふれあいセンターよしの	029 - 295 - 2673
ふれあいセンターよこぼり	029 - 270 - 8007
ふれあいセンターごだい	029 - 353 - 2666
こども発達相談センターすまいる	029 - 353 - 2055
地域子育て支援センターつぼみ	029 - 295 - 7934
市立図書館	029 - 352 - 1177
歴史民俗資料館	029 - 297 - 0080

なか LuckyFM 公園(那珂総合公園)	029 - 297 - 0077
市教育支援センター	029 - 229 - 3303
静峰ふるさと公園	029 - 296 - 1976
曲がり屋	029 - 295 - 1315
市消防本部	029 - 295 - 2111
那珂聖苑	029 - 352 - 0073
市社会福祉協議会	029 - 229 - 0309

※切り取りまたはコピーをしてご利用ください。

県立歴史館 企画展1

国指定重要文化財修復完了記念
ピフォー・アフター三昧塚古墳



3月に修復作業が終了した国指定重要文化財「行方市三昧塚古墳出土資料」と、三昧塚古墳の前後の世代にあたる行方市勅使塚古墳・大日塚古墳について紹介します。



国指定重要文化財
三昧塚古墳
出土資料(修復前)

期間▼6月19日(日)まで

開館時間▼午前9時30分～午後5時

場所▼県立歴史館(水戸市緑町2-1-15)

※入館料や休館日など、詳細はホームページをご覧ください。

問 県立歴史館

☎ 029・225・4425

茨城キリスト教大学

完璧な親なんていない プログラム

子育て中のさまざまな疑問や悩みについて、NPNC認定ファシリテーター・萱場晶子氏と一緒に考えます。(別室での保育あり)

期日▼6月14日～7月19日の火曜日

時間▼午前10時～正午

場所▼茨城キリスト教大学アンネローゼ(日立市大みか町6-11-1)

対象者▼できるだけ6回すべての回に参加できる、1歳以上3歳未満の子を持つ保護者 定員▼8人(申込み多数の場合は抽選)

費用▼3千円(全6回分)

申込方法▼専用QRコード

申込期限▼6月6日(月)

問 茨城キリスト教大学カウンセリング子育て支援センター

☎ 0294・52・3215



ナザレ幼稚園 親子教室「つくし」

お子さんと保護者同士が交流しながら、友だちづくりや情報交換ができます。ご希望のかたには、個別の子育て相談にも応じます。

日時▼月・金曜日 午前10時～11時

45分(令和5年3月まで)

場所▼ナザレ幼稚園 保育室、園庭

対象者▼未就学児とその保護者

内容▼親子一緒に自由遊びや、みんなで絵本・紙芝居・歌・手遊びを楽しむ、一人ひとりの個性や育ちに配慮し活動を進めます。 会費▼無料

※教室開催日に随時受付。

満3歳児 園児募集

満3歳児の園児を随時募集しています。詳細はお問い合わせください。

問(学)ナザレ園ナザレ幼稚園

☎ 029・296・1000

中里356-1

消防設備士受験 準備講習(前期)



法令(共通)

期日▼7月5日(火) 定員▼100人

甲乙種第1類

期日▼7月25日(月) 定員▼30人

甲乙種第4類

期日▼7月26日(火) 定員▼30人

乙種第6類

期日▼7月27日(水) 定員▼30人

共通事項

場所▼県建設技術研修センター(水戸市青柳町4193)

申込期間▼6月6日(月)～17日(金)

※申込方法など詳細は、ホームページをご覧ください。

問(社)茨城県消防設備協会

☎ 029・226・9611

G…グループ 問…問い合わせ 申…申込・申請・応募・届出 電…メール

6月の休日当番医

☎ 0120-271719

日	医療機関名	電話番号
5	小宅内科医院	029 - 298 - 0050
12	西山堂慶和病院	029 - 295 - 5121
19	那珂記念クリニック	029 - 353 - 2800
26	メディカル GP・クリニック横堀	029 - 298 - 3922

▶ 那珂キッズクリニック小児科(小児科)
5・19日 ☎ 029 - 212 - 5630

▶ 時間 9:00～11:30
※必ず受診前に電話でご確認ください。

救急電話相談(24時間 365日)

茨城子ども 救急電話相談	# 8000 050-5445-2856
茨城おとな 救急電話相談	# 7119 050-5445-2856

茨城県救急医療情報システム

すぐに受診可能な医療機関
の情報を検索できます。



市役所 日曜開庁・木曜窓口延長

【日曜開庁】

時間／ 8:30～12:00、13:00～17:15

業務／住民票の写しなど

問 市民課戸籍・窓口 G ☎ 029 - 298 - 1111

【木曜窓口延長】

時間／ 17:15～19:30

対応課／市民課、税務課、収納課、
介護長寿課、社会福祉課、
保険課、こども課

募集



嘱託職員募集

市社会福祉協議会

募集人数▼1人 **業務内容**▼障がい者支援業務(訪問あり) **資格**▼普通自動車運転免許を有するかた
雇用期間▼7月1日～令和5年3月31日(更新有り) **勤務形態**▼週4日午前8時30分～午後5時15分(応相談) **給料**▼月額14万4千円(通勤手当、社会保険あり)
勤務場所▼市社会福祉協議会事務所
提出書類▼履歴書(市販のもので可。3か月以内に撮影した写真を貼付)、運転免許証の写し
申込方法▼窓口受付、郵送(必着)

放送大学10月入学生募集

放送大学は、テレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代のかたが学んでいます。詳しい資料を無料で送付しますので、気軽に ご請求ください。



※結果については追って通知します。
申込期限▼6月17日(金)
申問市社会福祉協議会(瓜連支所分庁舎内) ☎ 029-229-0309
〒319-2102 瓜連321

募集学生の種類

教養学部

- 科目履修生(6か月在学)
- 選科履修生(1年間在学)
- 全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)

大学院

- 修士科目生(6か月在学)
- 修士選科生(1年間在学)

出願期間

- 第1回 6月10日(金)～8月31日(水)
- 第2回 9月1日(木)～13日(火)

問 放送大学茨城学習センター
☎ 029-228-0683



消費者月間(5/1～31)・消費者ホットライン 188の日(5/18)

柏ちとせさんから寄付



3月28日、柏ちとせさん（静）からカラオケスタジオさくらのチャリティー金、30,362円が寄付されました。市では、寄付金を有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



善意銀行

ご協力ありがとうございました



3月15日～4月14日（敬称略）

匿名	10,000 円
那珂市ゴルフ連盟	41,128 円

問 市社会福祉協議会

☎ 029 - 229 - 0309

寄贈

ありがとうございました

常陸農業協同組合から寄贈



3月23日、常陸農業協同組合から新入学児童用交通安全帽子436個と、小学校高学年用の補助教材を寄贈していただきました。市では、子どもたちの安全確保と、環境や農業に対する理解促進に活用します。

那珂地区交通安全協会から寄贈



3月23日、那珂地区交通安全協会からランドセルカバー、お守り、定規セットを各450個寄贈していただきました。市では、これら物品を新入学児童に配布し、登下校時の子どもたちの安全確保などに活用します。

常陽銀行菅谷支店から寄贈



3月23日、常陽銀行菅谷支店から防犯ブザー460個を寄贈していただきました。市では、この防犯ブザーを新入学児童に配布し、子どもたちの安全のために活用します。



瓜連・歴史を学ぶ会から寄贈



4月8日、瓜連・歴史を学ぶ会から、市の市民活動支援事業の補助を利用して作成した瓜連地区の地誌「瓜連風土記」と「静神社三十六歌仙絵」を紹介する図録およびDVDを寄贈いただきました。市では、これら資料を地域の歴史を学ぶために活用します。

新型コロナウイルス感染症対策支援事業（事業者向け）

問 商工観光課商工観光G ☎ 029 - 298 - 1111

【市】新型コロナウイルス感染症対策等支援金

市内に店舗を有する事業者、または市内に住所を有する事業者に対し、感染症対策にかかった費用（消毒液・パーテーション製作費など）を最大5万円まで支援します。

【申請方法】 郵送

【申請期限】 令和5年1月31日（火）（消印有効）



●人口【4月1日現在】

人口▶ 54,104 人 (ー 59)

男▶ 26,564 人 (ー 50)

女▶ 27,540 人 (ー 9)

世帯数▶ 23,253 世帯 (+ 47)

※()内は前月比

●火災・救急件数【3月分】

火災▶ 2 件 (12 件)

救急▶ 189 件 (578 件)

※()は本年累計

問 市消防本部 ☎ 029-295-2111

●交通事故件数【3月末現在】

人身事故▶ 13 件

負傷者▶ 18 人

死者▶ 0 人

●犯罪件数【3月末現在】

刑法犯認知件数▶ 47 件

└ 住宅侵入窃盗▶ 0 件

└ 自動車盗▶ 3 件

└ 車上ねらい▶ 2 件

※交通事故・犯罪ともに本年累計

問 那珂警察署 ☎ 029-352-0110

今号の表紙



今号の表紙は、新たなメンバーが入った新体制の地域おこし協力隊です。那珂市で初の就農型地域おこし協力隊として農業研修を行っていく兵藤さんの今後の活躍に注目です。

情報掲示板 INFORMATION

総務大臣表彰および県統計協会総裁表彰を受賞



3月15日、総務大臣表彰および県統計協会総裁表彰受賞の報告に、小藺井博士さん(総務大臣表彰:写真右から2番目)、清水正次さん(県統計協会総裁表彰:写真右)、栗村正明さん(県統計協会総裁表彰:写真左)が先崎市長を表敬訪問しました。

茨城県市長会民間自治功労者表彰を受賞



3月29日、県市長会民間自治功労者表彰に、根本衛さんと安田恭子さんが受賞されました。根本さんは、農業委員会会長や地区まちづくり委員長などを務め、市の発展に貢献されました。安田さんは、民生委員・児童委員として長年にわたり地域住民の福祉の向上に貢献されました。

県民健康づくり表彰を受賞



茨城県の令和3年度県民健康づくり表彰において、市食生活改善推進員の樫村直美さんが、長年にわたり地域のリーダーとして食生活改善に関する活動をしてきた功績が高く評価され、県食生活改善推進員協議会会長賞を受賞しました。

日本赤十字社功労表彰を受賞

多年にわたり献血に協力し、他の模範となる活動をしていることから、市内1事業所が日本赤十字社による「令和2年度功労に係る献血推進団体等の表彰」を受賞しました。

金色有功章(20年以上の協力)

- DCMホームマック那珂店



お子さんの写真 大募集!

お子さんの写真を
広報なかに掲載し
てみませんか。
ご応募お待ちしております。



応募内容

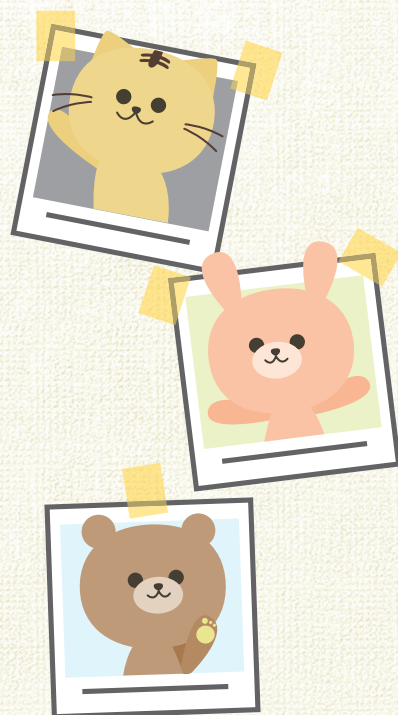
市内にお住まいの未就学のお子さんの
写真

応募方法

QRコードを読み込んで、お気に入りの
一枚を送付してください。

※紙面には、お子さんの写真、氏名、ふり
がなを掲載します。

※広報なかは、紙面配布のほか「市ホー
ムページ」、「イバラキイー
ブックス」および「マチイ
ロ」などでも公開します。



集まれ那珂っ子♪

元気な  h!!

元気な顔!!



お問い合わせはこちらから

新型コロナウイルスワクチン接種

- 那珂市ワクチン接種コールセンター

 0120-056-728

午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
土・日曜日、祝日も開設



耳の不自由な方専用の F A X 番号
029-212-3533

- WEB



[https://www.city.naka.lg.jp/
page/dir008009.html](https://www.city.naka.lg.jp/page/dir008009.html)



追加(3回目)接種は、接
種券が届き次第、お申込み
ができます。2回目の接種
から6か月を経過した日以
降で接種してください。

初回(1・2回目)接種を
見合わせていたかたで、接
種を希望する場合は、那珂
市ワクチン接種コールセン
ターにお問い合わせくださ
い。

